

福岡県の経済動向

(数値は2024年10月時点の公表値を参照)

福岡県の景気 | 回復基調

福岡県の10月時点での景気については、生産活動が回復しており、個人消費も回復しています。全体としては、回復基調にあります。

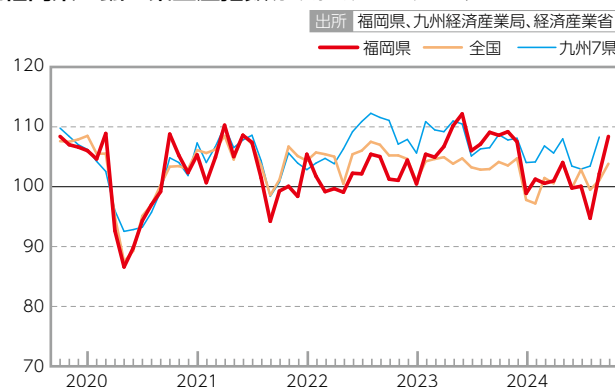
1. 生産活動 | 回復している

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を6.3ポイント上回る108.7となりました。

主要業種では、「はん用・生産用機械」「輸送機械」「食料品・たばこ」が前月を上回りました。一方、「鉄鋼」は前月を下回りました。

全体としては回復しています。

■福岡県の鉱工業生産指数(季節調整済、2020年=100)



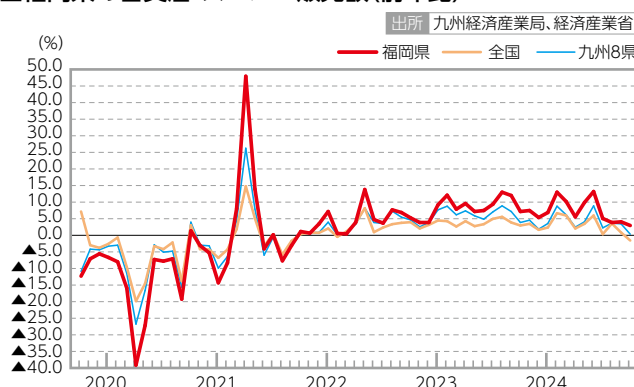
2. 個人消費 | 回復している

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比3.9%増の約638億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比6.4%増の14,926台、コンビニエンスストア販売額は、同2.4%増の約471億円となりました。

全体としては、回復しています。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■福岡県の新車登録台数(前年比)



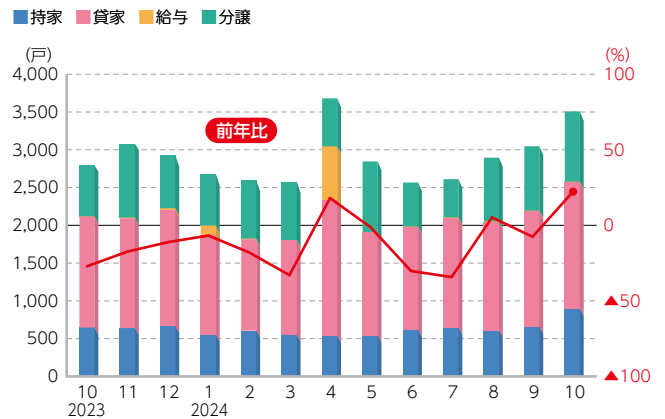
3.住宅建設 | 2カ月振りに前年を上回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比25.7%増の3,536戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「給与」「分譲」いずれも前年を上回りました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



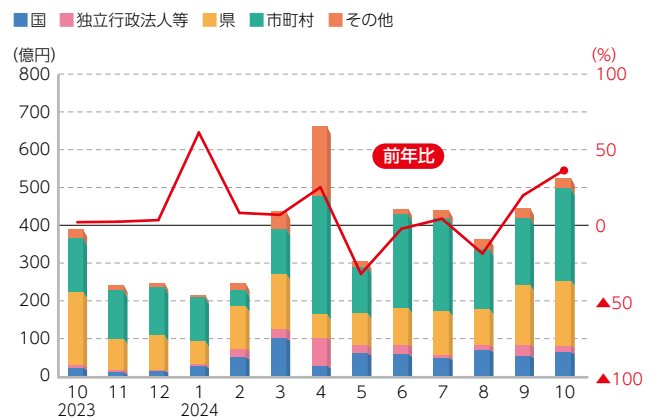
4.公共工事 | 2カ月連続で前年を上回る

10月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比37.3%増の約534億円となりました。

発注者別では、「国」「独立行政法人等」「市町村」「その他」が前年を上回りました。一方、「県」は前年を下回りました。

■福岡県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



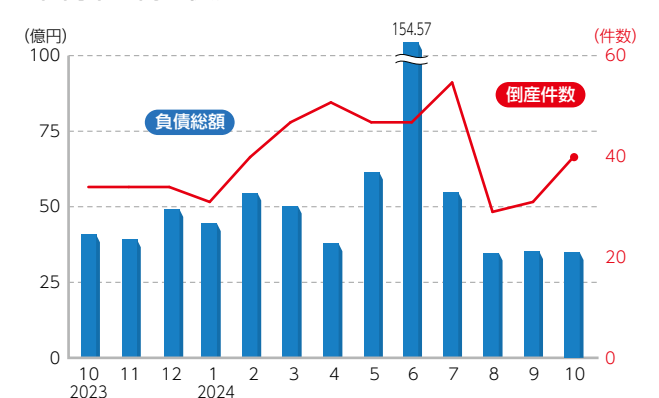
5.企業倒産 | 倒産件数は増加

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比6件増の40件、負債総額が同14.5%減の約35億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、カット野菜製造販売、バッテリー用電解液製造、道路標識製造販売など8社でした。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の経済動向

(数値は2024年10月時点の公表値を参照)

熊本県の景気 | 回復基調

熊本県の10月時点での景気については、生産活動は高水準が続き、個人消費は緩やかに回復しています。全体としては、回復基調にあります。

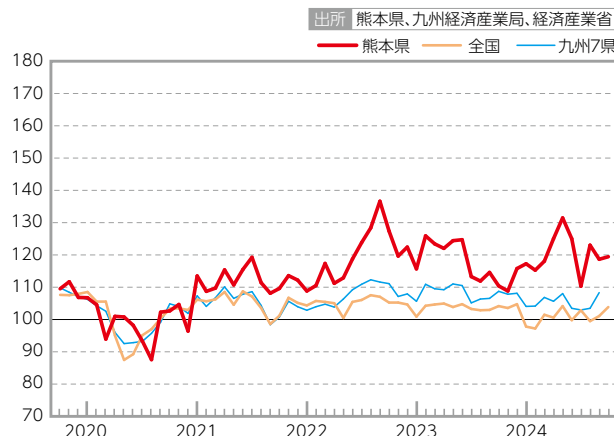
1.生産活動 | 高水準続く

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を0.8ポイント上回る119.8となりました。

主要業種では、「輸送機械」が前月を上回りましたが、「はん用・生産用機械」「電子部品・デバイス」「食料品・たばこ」は前月を下回りました。

全体としては、高水準が続いています。

■熊本県の鉱工業生産指数(季節調整済、2020年=100)



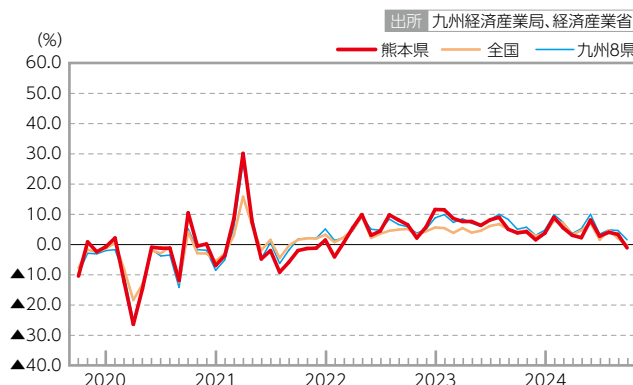
2.個人消費 | 緩やかに回復している

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.4%減の約141億円となりました。

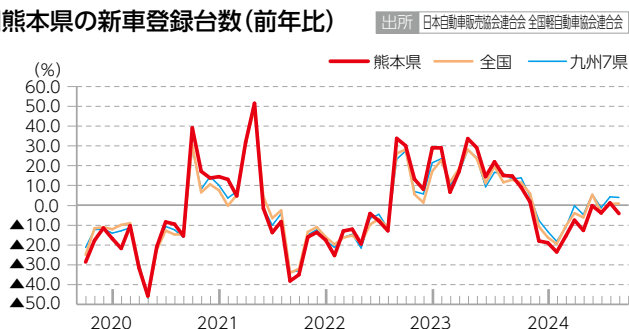
また、新車登録台数は前年同月比4.1%減の4,972台、コンビニエンスストア販売額は、同1.1%増の約152億円となりました。

全体としては、緩やかに回復しています。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■熊本県の新車登録台数(前年比)





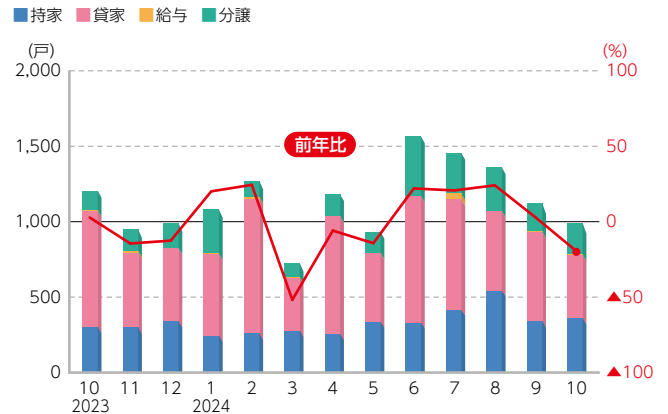
3.住宅建設 | 5カ月振りに前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比17.7%減の1,007戸となりました。

項目別では、「持家」「分譲」が前年を上回りましたが、「貸家」「給与」は前年を下回りました。

■ 熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



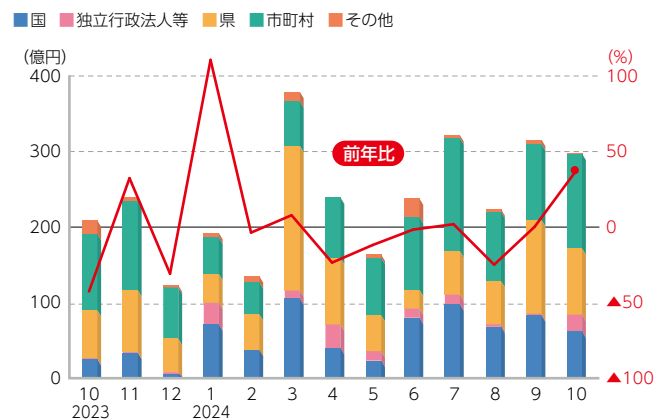
4.公共工事 | 2カ月連続で前年を上回る

10月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比38.5%増の約295億円となりました。

発注者別では、「国」「独立行政法人等」「県」「市町村」が前年を上回りました。一方、「その他」は前年を下回りました。

■ 熊本県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



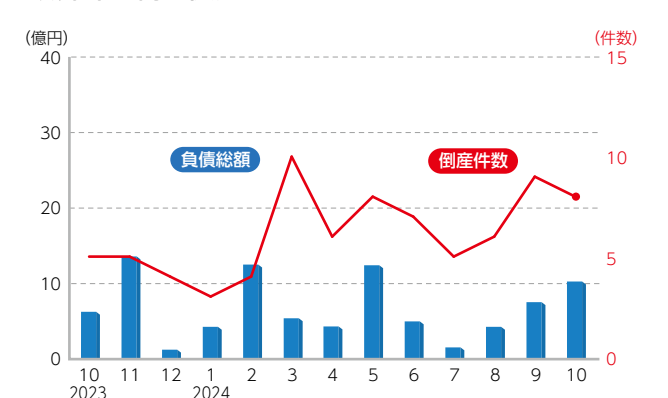
5.企業倒産 | 低水準続く

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比3件増の8件、負債総額は同63.8%増の約10億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、不動産販売、一般貨物自動車運送業、手芸用品小売の3社でした。

■ 熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の経済動向

(数値は2024年10月時点の公表値を参照)

長崎県の景気 | 持ち直し基調

長崎県の10月時点での景気については、生産活動は回復しており、個人消費は持ち直しています。全体としては、持ち直しています。

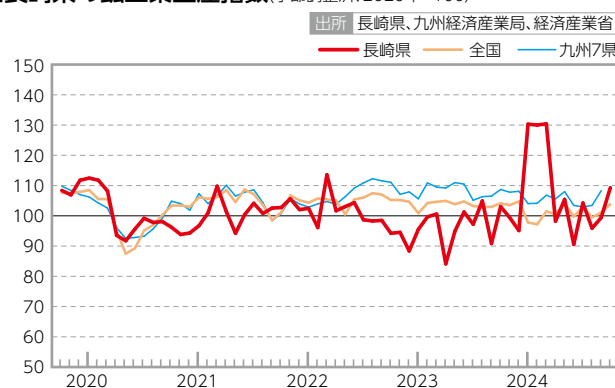
1. 生産活動 | 回復している

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を10.0ポイント上回る109.6となりました。

主要業種では、「電子部品・デバイス」が前月を大幅に上回りました。一方、「はん用・生産用機械」「輸送機械」「食料品」は前月を下回りました。

全体としては、回復しています。

■長崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2020年=100)



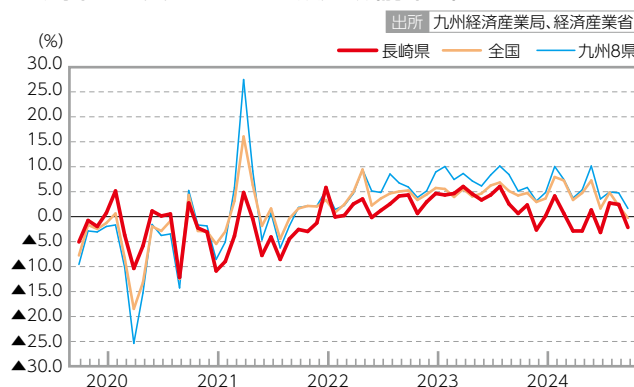
2. 個人消費 | 持ち直している

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.5%減の約83億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比6.8%増の3,456台、コンビニエンスストア販売額は、同1.9%増の約101億円となりました。

全体としては、持ち直しています。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■長崎県の新車登録台数(前年比)





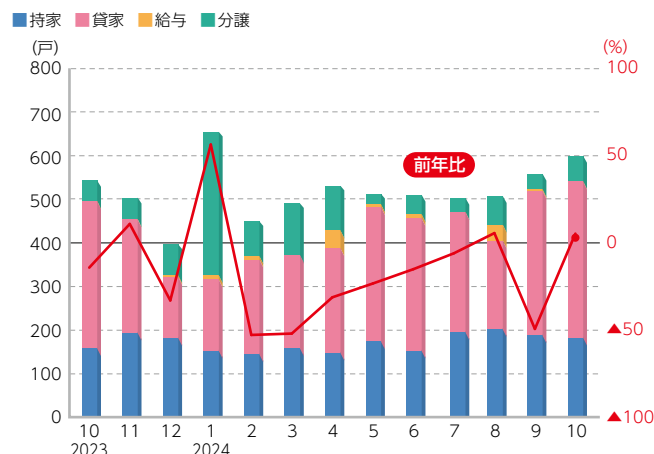
3.住宅建設 | 2カ月振りに前年を上回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比8.9%増の601戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「分譲」いずれも前年を上回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



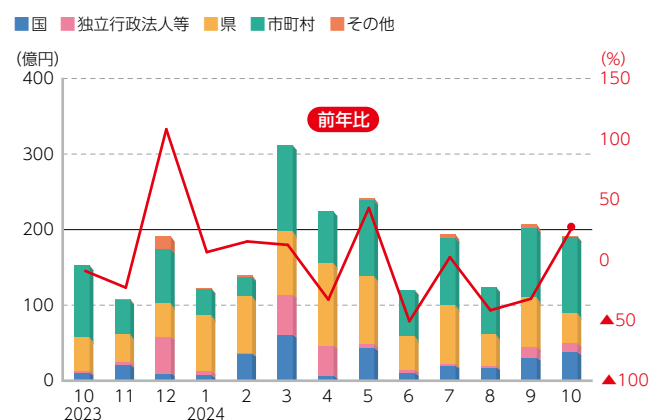
4.公共工事 | 3カ月振りに前年を上回る

10月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比29.0%増の約196億円となりました。

発注者別では、「国」「独立行政法人等」「県」「市町村」「その他」いずれも前年を上回りました。

■長崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 低水準続く

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比4件増の5件、負債総額が同3.9%増の約3億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、もやし製造の1社でした。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の経済動向

(数値は2024年10月時点の公表値を参照)

佐賀県の景気 | 持ち直し基調

佐賀県の10月時点での景気については、生産活動は弱含んでおり、個人消費は持ち直しています。全体としては、持ち直し基調にあります。

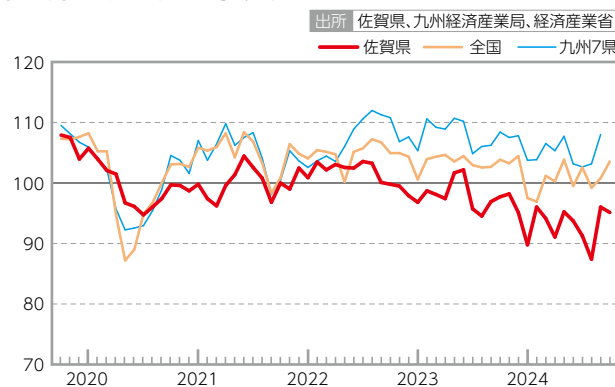
1. 生産活動 | 弱含んでいる

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を0.9ポイント下回る95.6となりました。

主要業種では、「電気機械」「化学」「食料品」は前月を上回りましたが、「電子部品・デバイス」が前月を下回りました。

全体としては、弱含んでいます。

■佐賀県の鉱工業生産指数(季節調整済、2020年=100)



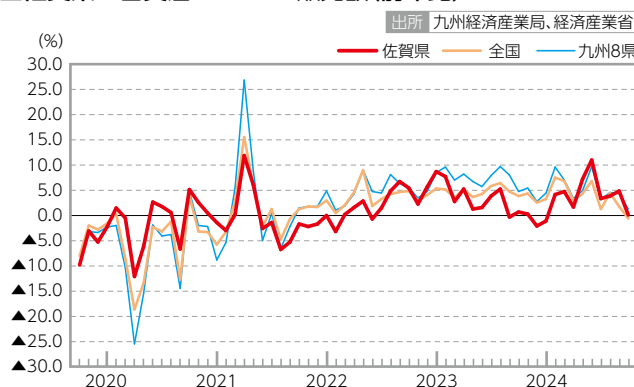
2. 個人消費 | 持ち直している

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.1%増の約53億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比1.2%減の2,315台、コンビニエンスストア販売額は、同1.9%増の約71億円となりました。

全体としては、持ち直しています。

■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■佐賀県の新車登録台数(前年比)





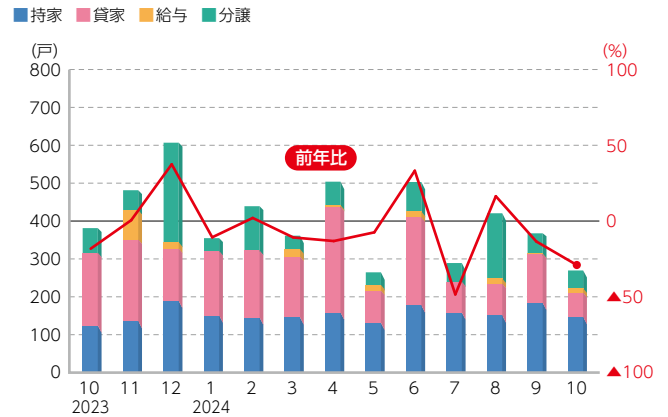
3.住宅建設 | 2カ月連続で前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比29.3%減の275戸となりました。

項目別では、「持家」「給与」は前年を上回りましたが、「貸家」「分譲」が前年を下回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



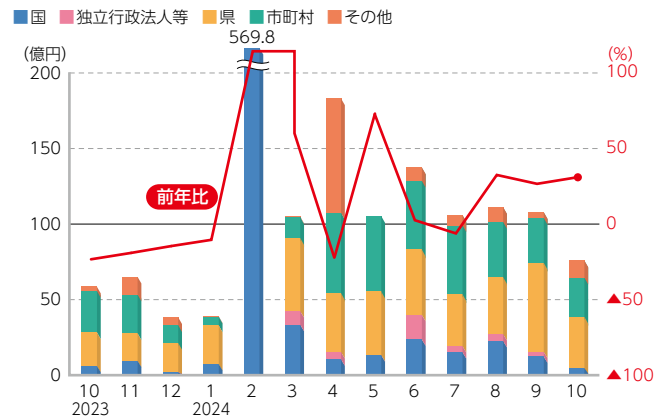
4.公共工事 | 3カ月連続で前年を上回る

10月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比29.7%増の約77億円となりました。

発注者別では、「県」「その他」が前年を上回りました。一方、「国」「市町村」は前年を下回りました。

■佐賀県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



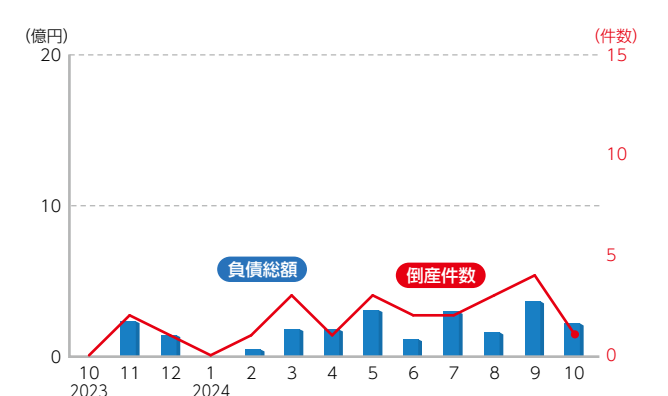
5.企業倒産 | 低水準続く

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が1件(前年同月は0件)、負債総額は約2億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、印刷業の1社でした。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の経済動向

(数値は2024年10月時点の公表値を参照)

大分県の景気 | 緩やかな回復基調

大分県の10月時点での景気については、生産活動は持ち直しており、個人消費は緩やかに回復しています。全体としては、緩やかな回復基調にあります。

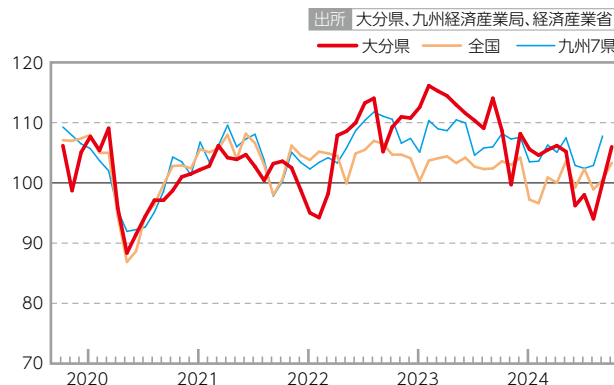
1.生産活動 | 持ち直している

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を6.0ポイント上回る106.8となりました。

主要業種では、「鉄鋼」「化学・石油製品」が前月を上回りました。一方、「はん用・生産用・業務用機械」「電子部品・デバイス」は前月を下回りました。

全体としては、持ち直しています。

■大分県の鉱工業生産指数(季節調整済、2020年=100)



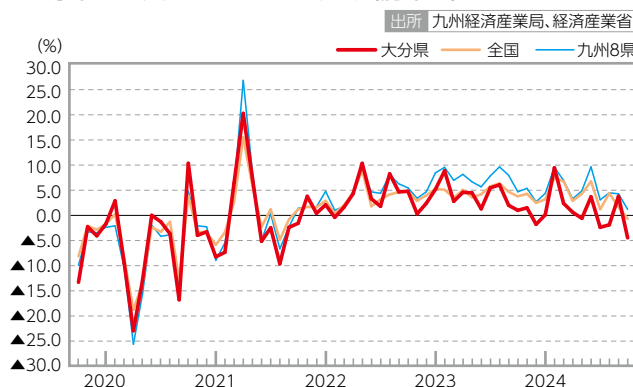
2.個人消費 | 緩やかに回復している

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比4.4%減の約88億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比7.3%増の3,515台、コンビニエンスストア販売額は、同0.8%増の約93億円となりました。

全体としては、緩やかに回復しています。

■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■大分県の新車登録台数(前年比)





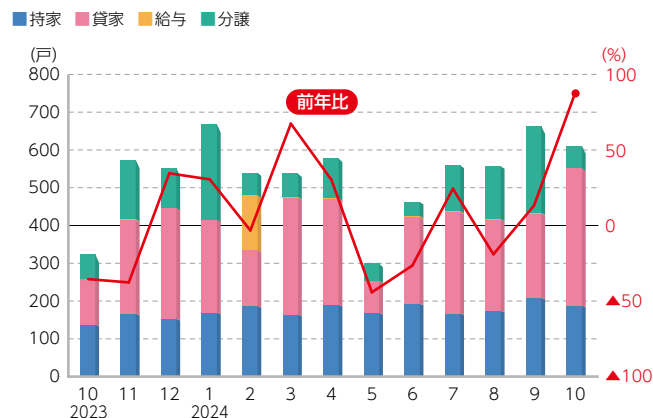
3.住宅建設 | 2カ月連続で前年を上回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比88.8%増の621戸となりました。

項目別では、「持家」と「貸家」が前年を上回りました。一方、「分譲」は前年を下回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



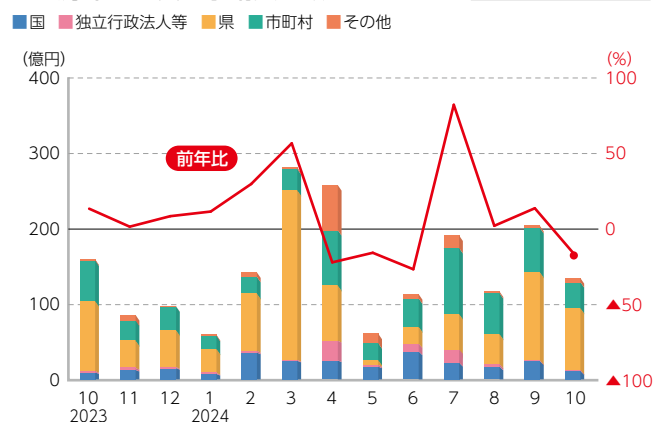
4.公共工事 | 4カ月振りに前年を下回る

10月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比16.4%減の約135億円となりました。

発注者別では、「国」「その他」が前年を上回りましたが、「独立行政法人等」「県」「市町村」は前年を下回りました。

■大分県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 低水準続く

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比5件増の10件、負債総額は前年同月比31.9%減の約7億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、中古車販売の1社でした。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の経済動向

(数値は2024年10月時点の公表値を参照)

宮崎県の景気 | 持ち直し基調

宮崎県の10月時点での景気については、生産活動は弱含んでおり、個人消費は持ち直しています。全体としては、持ち直し基調にあります。

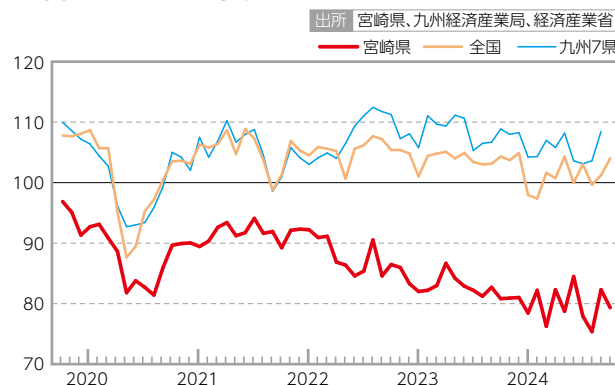
1.生産活動 | 弱含んでいる

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を3.0ポイント下回る79.2となりました。

主要業種では、「電子部品・デバイス」は前月を上回りましたが、「化学」「電気・情報通信機械」「食料品」は前月を下回りました。

全体としては、弱含んでいます。

■宮崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



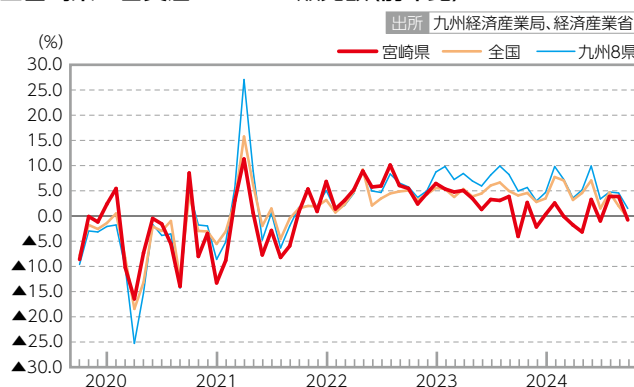
2.個人消費 | 持ち直している

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.0%減の約60億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比1.1%増の2,983台、コンビニエンスストア販売額は、同1.5%増の約84億円となりました。

全体としては、持ち直しています。

■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■宮崎県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国軽自動車協会連合会





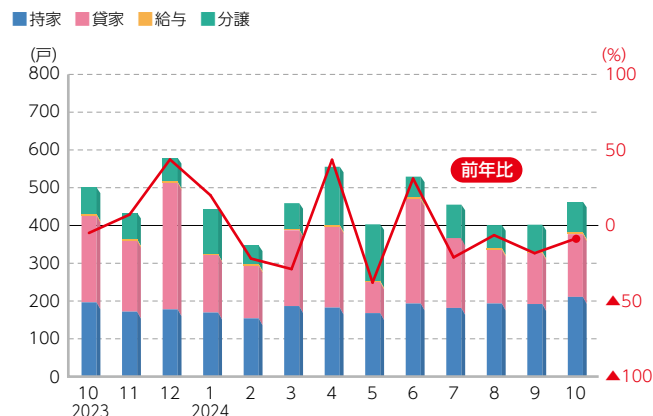
3.住宅建設 | 4カ月連続で前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比7.5%減の471戸となりました。

項目別では、「持家」「分譲」が前年を上回りましたが、「給与」は前年と同水準、「貸家」は前年を下回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



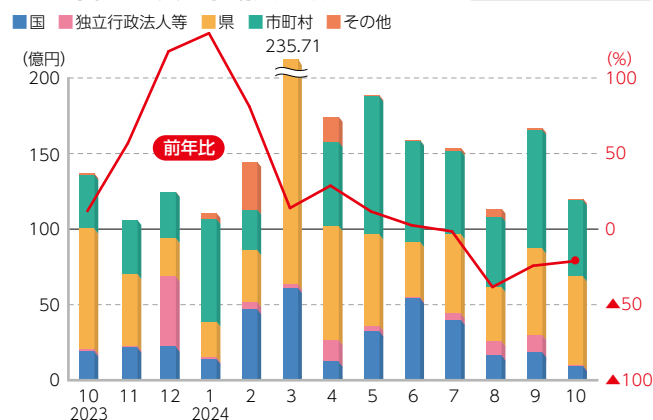
4.公共工事 | 3カ月連続で前年を下回る

10月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比12.1%減の約122億円となりました。

発注者別では、「市町村」と「その他」が前年を上回りましたが、「国」「独立行政法人等」「県」は前年を下回りました。

■宮崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



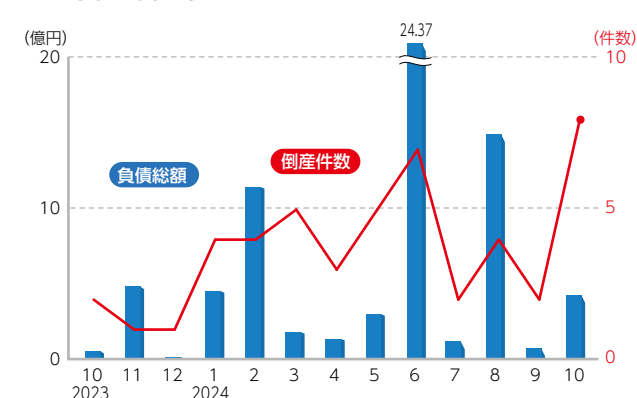
5.企業倒産 | 低水準続く

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は件数が前年同月比6件増の8件、負債総額が同3.8億円増の4.3億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、素材生産の1社でした。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の経済動向

(数値は2024年10月時点の公表値を参照)

鹿児島県の景気 | 緩やかな回復基調

鹿児島県の10月時点での景気については、生産活動は持ち直しており、個人消費は回復しています。全体としては、緩やかな回復基調にあります。

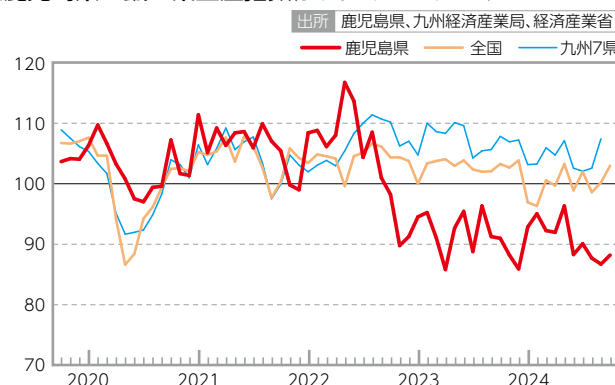
1.生産活動 | 持ち直している

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を1.5ポイント上回る89.2となりました。

主要業種では、「電気・情報通信機械」「窯業・土石製品」が前月を上回りました。一方、「電子部品・デバイス」「食料品」は前月を下回りました。

全体としては、持ち直しています。

■鹿児島県の鉱工業生産指数(季節調整済, 2015年=100)



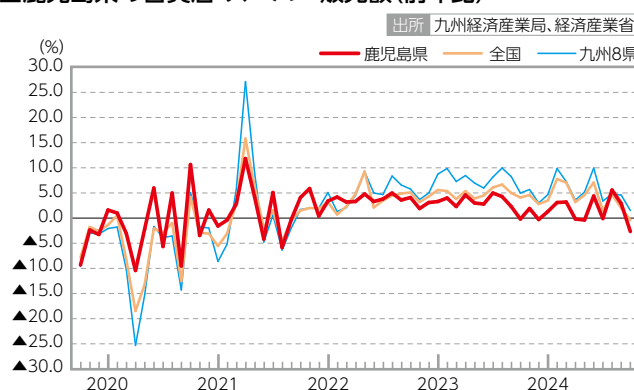
2.個人消費 | 回復している

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.9%減の約179億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比6.9%増の4,444台、コンビニエンスストア販売額は、同1.4%増の約120億円となりました。

全体としては、回復しています。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■鹿児島県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国軽自動車協会連合会





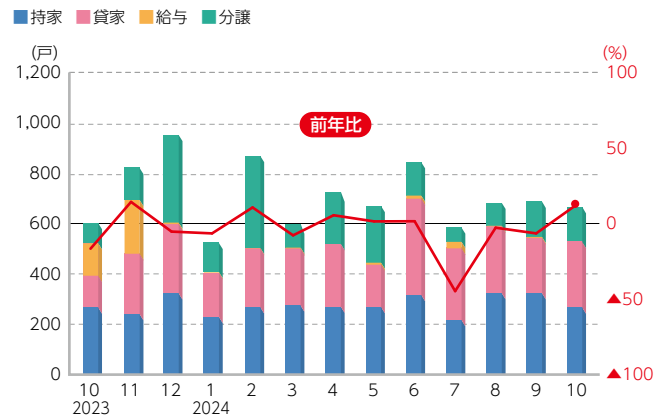
3.住宅建設 | 4カ月振りに前年を上回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比13.0%増の678戸となりました。

項目別では、「貸家」「分譲」が前年を上回りました。一方、「持家」は前年と同水準、「給与」は前年を下回りました。

■鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



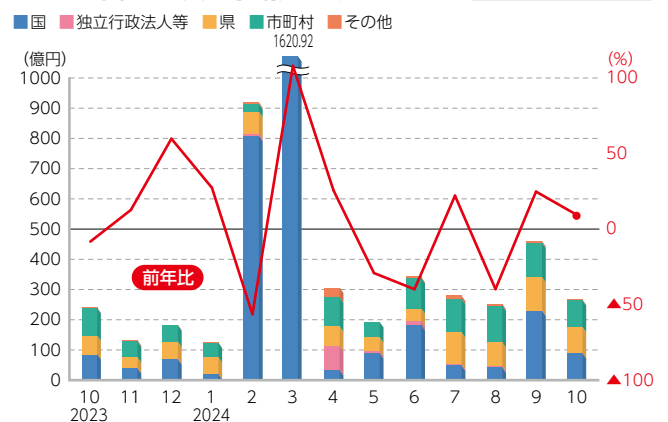
4.公共工事 | 2カ月連続で前年を上回る

10月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比12.3%増の約271億円となりました。

発注者別では、「国」「独立行政法人等」「県」が前年を上回りました。一方、「市町村」「その他」は前年を下回りました。

■鹿児島県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 低水準続く

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比3件減の4件、負債総額が同13.5%減の約3億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、干魚製造・水産物加工の1社でした。

■鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

